

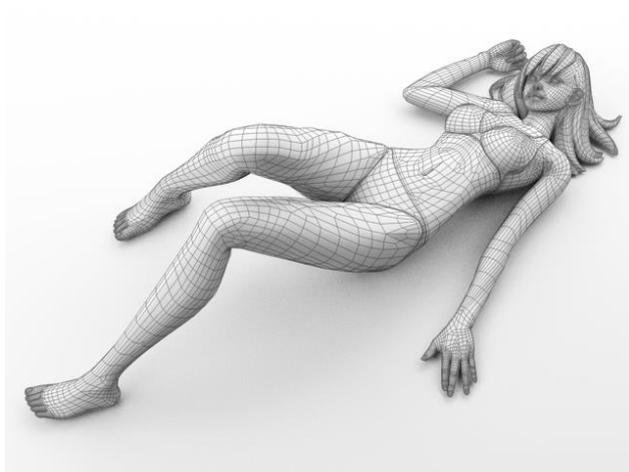
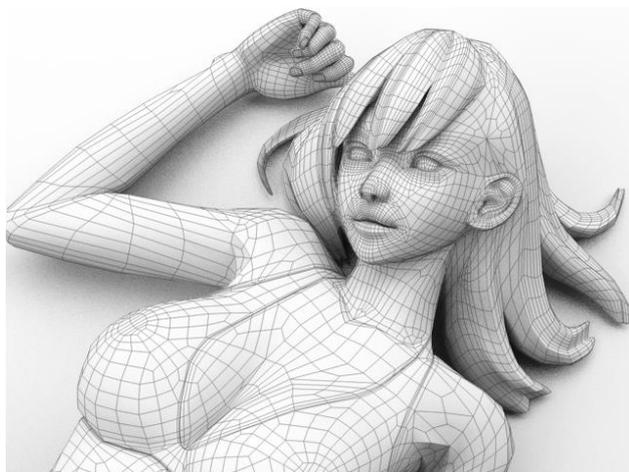
2013年8月23日

3DCGソフト「Shade 3D」で制作されたキャラクターデータを3Dプリンタ用のフィギュア(STLフォーマット)データで公開

3Dプリンタ用フィギュアデータ 無償配布開始のお知らせ

株式会社イーフロンティア(本社:東京都新宿区、代表取締役:安藤 健一)は、同社が開発・販売する3DCGソフト「Shade 3D」で制作された3Dプリンタ用STLフォーマットデータを、本日より一般配布を開始します。

ダウンロードしたデータは、STLフォーマット対応の3Dプリンタでの出力が可能です。



Shadeクリエイターでおなじみ、IKEDA氏が制作した女性キャラクター「Hanako」をベースに、IKEDA氏自らが3Dプリンタ用にチューニングを施した、高品質のフィギュアデータです。

■ダウンロードページ

<http://shade.e-frontier.co.jp/product/tokuten.html>

※ダウンロードファイルは「.shd」と「.stl」の二種類が収録されています。

※出力方法や設定など、利用方法については、上記URLを参照ください。

■Hanako

「Hanako」は、イーフロンティアが開発・発売する3DCGソフト「Shade」シリーズの、2008年3月に発売された「Shade 10」Basicパッケージのメインビジュアルに起用された女性キャラクターです。その後、アンロックデータ集の第一弾「Shadeアンロックデータ集 Hanako」として発売されました。

今回のSTLデータは、「Hanako」をベースに、3Dプリンタ用のデータとしてチューニングされたものを公開しております。





■Shadeアンロックデータ集 Hanako

ShadeクリエイターIKEDA氏の作成した珠玉の形状データを自由に編集でき、作品制作に役立つ人体のデータ集としてだけでなく、これからShadeをはじめの方には人体モデリングの教材としても使えます。

<http://shade.e-frontier.co.jp/unlock/hanako/>

■Shade 3Dについて



1986年の登場以来、国産の統合型3DCGソフトウェアとして常に市場をリードしてきたShadeは、累計出荷数が60万本を超える、まさに日本を代表する3DCGソフトウェアです。

発売27年目を迎えた今年、Shadeは製品名をShade 3Dへと改変しました。常に3DCGソフトウェアとしての新たな道を開拓し続ける製品として3Dプリンタへの対応など、新分野で利便性をさらに向上すべく進化を果たしました。国内開発・国内サポートの強みを最大限に活かし、お客様からのフィードバックに基づいた開発を続けるShade 3Dならではの使いやすさを、新しいフィールドでもきっと実感していただけることでしょう。

■関連リンク

・Shade公式ページ

<http://shade.e-frontier.co.jp/>

・Shadeアンロックデータ集 hanako

<http://shade.e-frontier.co.jp/unlock/hanako/>

<掲載用連絡先>

株式会社イーフロンティア

<http://www.e-frontier.co.jp/>

<プレスからのお問い合わせ>

株式会社イーフロンティア

〒162-0806 東京都新宿区榎町43-1 神楽坂ビル

広報担当：橋本 pr@e-frontier.co.jp